

三稜

大志と純粹 若い情熱 清潔



七次台中学校学校便り
第4号
2026. 7. 1

「竹の成長と人生の重なり」

校長 菊池 崇志

4月から始まった学校生活も早3ヶ月が過ぎようとしています。そして、1年間を考えると、6月終了で今年も半年が過ぎようとしています。入学後や進級後を振り返って、皆さんはどのようなことが成長できたでしょうか。



私はよく、竹という植物には、私たちの人生と重なる不思議な側面があると思っており、それは「見えないところで時間をかけ、ある日突然に大きく伸びる」という成長の仕組みがあるからです。

竹は芽を出す前に、長い時間をかけて地下茎を四方八方に広げています。地表から何も起きていないように見えても、土の中では着実に根が張られ、養分が蓄えられていきます。その下地があっちはじめて、ある年、ようやく地上に芽を出すのです。

そして芽が出れば、そこからの成長は驚くほど早いです。種類によっては一日に数十センチも伸び、数か月で数メートルの高さに達するものもあります。それは、芽が出てから急に頑張ったわけではなく、すでに地中での準備が整っていたからです。私はこの竹の成長を、人生と重ねずにはられません。この話は、皆さんに例えるならば、学校生活内外における様々な学習や経験・体験は、皆さん一人一人自己成長するために必要な栄養素であり、より良く成長するためには欠かせない内容です。より良く成長している人は、失敗や成功も含め、多くのことを吸収できているからだと思います。これからも、多くのことを学び、成長できるように吸収してほしいと願います。

7月・9月行事予定

◆7月◆

- 2日(木) 全校評議会
- 9日(木) 専門委員会
- 13日(月) 大掃除
- 14日(火) 生徒会選挙立会演説会
- 15日(水) 授業参観
- 16日(木) 給食最終日
- 17日(金) 全校集会
- 20日(月) 海の日
- 21日(火) 夏季休業(～8月31日)
三者面談・保護者面談開始



- 2日(水) 給食開始
放課後質問タイム
防災訓練
- 3日(木) 前期期末テスト1日目
- 4日(金) 前期期末テスト2日目
- 10日(木) 3年実力テスト
- 14日(月) 全校評議会
- 16日(水) 体育祭結団式
- 17日(木) 体育祭練習開始



◆9月◆

- 1日(火) 全校集会
テスト前諸活動停止(～4日)

- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 国民の休日
- 23日(水) 秋分の日
- 29日(火) 体育祭予行
- 30日(水) 体育祭前日準備



*予定は変更されることがあります。

3年修学旅行を終えて

3学年主任 由比藤 茂斗

「全員が行って良かったと思える旅行」をテーマに掲げ、今年度は奈良・京都方面への修学旅行に行ってきました。古都の歴史や文化に触れた班別研修・クラス別研修では、事前学習の成果を存分に発揮し、本物の魅力に目を輝かせる生徒たちのたくさんの笑顔を見ることができました。何よりも、全員がルールと時間を徹底して守り、誰一人かけることなく無事に、安全に学校へ帰ってこられたことが最高の喜びです。また、お世話になった旅館の方々へ感謝を込めて合唱曲「群青」を披露しました。3学年全員で一生懸命に歌う姿と純粋な歌声には、聞き手の心を震わせる大きな力があり、感謝の思いは相手の心にしっかりと届いたと思います。仲間と共に創り上げたこの3日間の充実した体験は、きっと一生の思い出となるでしょう。修学旅行で得た確かな自信を、今度は日々の学校生活の質の向上へとつなげてほしいと思います。そして、今後の行事では、学校を力強く引っ張る「最高学年」として大いに活躍してくれることを心から期待しています。



2年自然教室を終えて

2学年主任 仲子 守江

2年生の自然教室は、様々な体験が盛り込まれており、実に様々な表情の生徒たちを見ることができました。林業体験に先立ち、森の仕組みを講義されているときの真剣なまなざし。薪割り成功したときの輝く瞳。カヌーに乗り込むときには、不安げな顔をしていた人が、戻ってくるときには満面の笑み。無表情でいる暇などない2日間だったことと思います。

旅を意義あるものにすべく、山梨県や富士、湖などについても事前に調べ学習を行い、カヌーや宿泊の部屋はいつもの仲良しとは別の組み合わせで、人間関係を深めるという課題もありました。すべての物事を成長の糧にして、貪欲に成長した2日間になったことと思います。

手作りほうとうや、オーナーと直接触れ合うペンションでの宿泊も含め、大勢の人に支えられていたことも忘れずにいてくれたら嬉しいです。



相
談
窓
口

<七次台中学校相談室> 毎週水曜日 SC: 藤井慧太先生

<白井市教育相談室> 492-2301 火曜日～金曜日 9:30～16:30

<セクハラ相談窓口> 教頭、養護教諭、西宮教諭、柴田教諭

<白井市家庭児童相談室> 497-3477 月曜日～金曜日 9:30～16:30

<子どもと親のサポートセンター> 0120-415-446 (24時間)

<24時間子供SOSダイヤル> 0120-0-78310 (24時間)

<ヤング・テレホン(県警察少年センター)> 0120-783-497 月曜日～金曜日 9:00～17:00

<子供人権110番(千葉地方法務局)> 0120-007-110 月曜日～金曜日 8:30～17:15